

(様式 1-3 ①)

山田町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

第 15 回 : 平成 28 年 6 月時点 (前回 : 第 2 回)

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	5	事業名	大沢地区道路事業①	事業番号	D-1-4
交付団体		町	事業実施主体 (直接/間接)	町 (直接)	
総交付対象事業費		104,450 (千円)	全体事業費		108,400 (千円)
事業概要					
低地部から高台に向けた新たな避難路の整備 (L=0.2km) 【第 15 回】全体事業費の増 (物価高騰等によるもの) (62,000 千円⇒108,400 千円)					
【山田町復興計画】 ■ (P17) 5-1. (2) . ③. ○海岸部から高台避難所へ円滑に避難できる広幅員避難道路の整備 ※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください					
当面の事業概要					
<平成 24 年度> 計画策定・用地交渉 <平成 25 年度> 基本・詳細設計、用地交渉 <平成 26 年度> 詳細設計、用地交渉 <平成 27 年度> 詳細設計、用地交渉・取得 <平成 28 年度> 用地交渉・取得、工事、一部供用開始 <平成 30 年度> 工事完成、供用開始					
東日本大震災の被害との関係					
東日本大震災において、山田湾に面した大沢地区では、波高約 6 m の津波により防潮堤が破壊され、その結果 435 棟が全壊、121 名の死亡者が発生するという事態が生じた。 本事業は、津波浸水想定区域となる防潮堤前後地から高台へ向かう、新たな避難時の安全性確保に向けた道路を整備するものである。					
関連する災害復旧事業の概要					
なし					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	